

地方自治の進展に貢献



高齢者叙勲
旭日単光章

阿部政哉さん(川向町・88歳)
地方自治功労(元町議会議員)

昭和25年から38年までの通算3期12年にわたり、町議会議員として地方自治の進展に貢献しました。「議員在職中は戦後の混乱期と町村合併の時期であり、財政問題にとっても苦労した」と当時を振り返ります。昭和25年、山田町商工会設立発起人を経て理事となり、45年から副会長、平成5年から11年まで顧問を務め、商工業の振興に尽力されました。受章について「身に余る光栄です。とても感激しています」とほほ笑みます。

郵便の集配ひたすらに



秋の叙勲
瑞宝単光章

港達男さん(船越・67歳)
郵政業務功労(元郵政事務官)

昭和33年、船越郵便局に入局し、41年間、郵便物の集配業務を行いました。昭和58年には町内の特定局の集配業務が集約されたため、山田郵便局に移籍。昭和61年に局長代理となり、平成11年3月に退職しました。「当時の集配は自転車で、自転車が入れない所は歩きでした。道路事情も悪く、雪の日はさらに大変だった」と振り返ります。受章について「先輩や同僚に支えられての受章です。夢にも思いませんでした」と笑顔で話します。

航空防衛裏方で支える



危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章

寺本清次さん(大沢・61歳)
防衛功労(元准空尉)

昭和39年、航空自衛隊に入隊。山田分屯基地に配属されて以来34年間、有線機器、通信ケーブルの保守整備業務に従事しました。特に昭和46年、雫石町上空で起きた全日空事故の際の災害派遣は忘れられない思い出。秋田県加茂、沖縄県久米島、北海道網走と回り、再び山田に戻って、平成10年に退官。日本列島の南から北まで航空防衛を裏方で支えてきました。受章について「思ってもいないことで驚いています」と笑みがこぼれます。



従五位旭日中綬章

故 鈴木甚左エ門さん
(大沢・84歳)

水産業振興功労
(元全国漁業協同組合連合会副会長)

漁業振興に尽力

九月二十日に逝去された元全漁連副会長の鈴木甚左エ門さん(八四)に、死亡叙勲として従五位旭日中綬章が贈られました。

手地区漁業労働安全対策協議会を発足させ、漁業労働災害防止体制を確立しました。昭和五十五年からは全漁連副会長を二期六年間務め、韓国とのワカメの数量調整交渉で日本側団長も務めました。通算五期二十年にわたり、岩手海区漁業調整委員会会長を務めたのをはじめ、県さけ・ますはえ縄漁業組合の初代組合長、全国共水連県事務所長など漁業関連の多くの団体長を歴任。昭和六十三年には県知事表彰(県勢功労)を受けています。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。



旭日単光章

故 東梅岩松さん
(田の浜・74歳)

地方自治功労(元町議会議員)

町勢発展に貢献

八月二十九日に逝去された元町議会議員の東梅岩松さん(七四)に、死亡叙勲として旭日単光章が贈られました。

東梅さんは、昭和六十二年に地域住民の代表として町議会議員に初当選。以来、平成十五年まで通算四期十六年にわたり、町の発展に貢献されました。この間、町議会経済常任副委員長、教育民生常任委員長、町消防委員会委員などを歴任したほか、船越湾漁協の監事および理事として水産業の振興に尽くされました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。